
【協力配信】横浜歴博もりあげ隊 5周年記念歴史講演会のお知らせ

★お知らせ

横浜市歴史博物館の支援や協働を目的とする市民団体「横浜歴博もりあげ隊」が、結成5周年を記念して講演会を開催します。

お問合せ先は博物館と異なりますのでご注意ください。

〈横浜歴博もりあげ隊ホームページ〉

→ <https://sites.google.com/site/moriage20/>

◆内 容

横浜歴博もりあげ隊 5周年記念歴史講演会

「転換期の皇位継承 キサキからみた幼帝の登場」

講師：仁藤智子氏（国士舘大学准教授）

【講演概要】

『伴大納言絵巻』のモチーフとなった応天門の変。9世紀中葉の政界を揺るがした疑獄事件の背景に、幼帝として即位した清和天皇をめぐるキサキの攻防があった。平安初期にキサキの序列化が進み、后位が確立する。一方で淳和皇后正子を最後に、仁明天皇以降、醍醐天皇に至るまで、皇后は1世紀ほどおかれなくなる。史上初の幼帝清和を支えたのは、祖母の皇太夫人順子であった。妻后から母后へというキサキの変化から、古代日本の転換期となった平安初期の皇位継承を俯瞰してみたい。

【講師プロフィール】

仁藤智子氏：国士舘大学文学部史学地理学科考古・日本史学コース准教授。

お茶の水女子大学大学院人間文化研究科比較文化専攻を単位取得退学。

博士（人文科学・お茶の水女子大学）。

日本学術振興会特別研究員（PD）として、東京大学にて研究に従事。

お茶の水女子大学大学院助手（文部教官）、放送大学大学院客員准教授などを経て、

2014年より現職。1995年社団法人桜楓会賞を受賞。

主催：横浜歴博もりあげ隊

共催：横浜市歴史博物館

後援：横浜郷土史団体連絡協議会

◆日 時

12月8日（土）14:00～16:00（受付開始 13:30）

会 場：横浜市歴史博物館 講堂

（横浜市営地下鉄「センター北駅」出口1より徒歩5分）

定 員：170名（要申込・応募多数の場合は抽選）

参加費：500円

◆申 込

応募方法：

往復はがき（1枚につき1名）に

(1)講座名

(2)郵便番号・住所

(3)氏名（ふりがな）

(4)電話番号

(5)どこで開催を知ったか

を明記し、下記宛先まで。

〒231-0062 横浜市中区桜木町1-1-56 クリーンセンタービル5F

横浜市市民活動支援センター「レターケース No. 35 横浜歴博もりあげ隊」

締 切：11月24日（土）必着

◆お問合せ

TEL 080-4896-4677 横浜歴博もりあげ隊事務局

（10月11日より使用可、9:00～17:00）

◆発行

横浜市歴史博物館／横浜開港資料館／横浜都市発展記念館／横浜ユーラシア文化館／埋蔵文化財センター／横浜市三殿台考古館／横浜市八聖殿郷土資料館／横浜市史資料室

* 当メールの送信アドレスは送信専用ですので、返信なさないようにお願いいたします。

* 催しに関するお問い合わせは各施設まで。

* 本メールにお心当たりがない場合には、第三者による誤登録、不正登録等の可能性があります。

お手数ですが、下記お問い合わせまでご連絡頂けますようお願い申し上げます。

* メール配信についてのお問い合わせは横浜市ふるさと歴史財団（TEL045-912-7771）まで。

* 配信停止はこちらから

→ http://www.rekihaku.city.yokohama.jp/taisyou/about_museum/mailmagazine/magazine_stop/